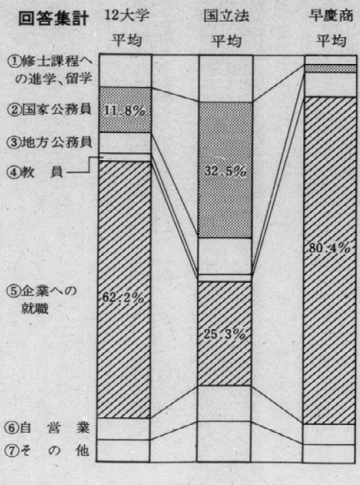


今年の不況ムード一色 就職戦線

学生間に高まる不安 金融に人気集中か

今年就職戦線は、戦後初の失業率10%を突破し、異常な不況の波を打っている。学生間には、この不況が長期にわたるものと見られており、就職活動の難しさを痛感している。特に金融業界への関心が高まっている。企業側も、求職者の減少を懸念し、採用枠を絞り込んでいる。この状況は、学生に大きな不安をもたらしている。



この調査は、12大学の学生を対象に行われた。結果として、企業への就職希望者が最も多く、約80%に達している。これは、戦後最大の数字である。一方、国家公務員や地方公務員への関心も依然として高い。修学課程への進学希望者は約12%にとどまっている。

就職戦線は、戦後初の失業率10%を突破し、異常な不況の波を打っている。学生間には、この不況が長期にわたるものと見られており、就職活動の難しさを痛感している。特に金融業界への関心が高まっている。企業側も、求職者の減少を懸念し、採用枠を絞り込んでいる。この状況は、学生に大きな不安をもたらしている。

文化の発信者の構えを 藤竹暁氏に聞く

文化の発信者としての構えを、藤竹暁氏に聞いた。氏は、現代の学生が抱える不安や悩みについて、独自の視点から語っている。特に、就職活動の難しさと、将来への不安が、学生に与えている影響について詳しく説明している。

評価されない「協定」 妥協する学生も

学生の間には、現在の就職活動に「協定」という言葉が流行している。これは、企業と学生の間で、互いに妥協する形で就職先を決めることを指す。しかし、この「協定」は、学生にとって必ずしも良いものではない。多くの学生は、自分の志望する企業に就職できず、妥協せざるを得ない状況に陥っている。

学生の社会人観

学生が社会人として働くことに対する観念や期待について聞いた。多くの学生は、社会人として働くことで、経済的に自立し、社会に貢献したいと考えている。しかし、同時に、社会の競争の激しさを懸念している。特に、就職活動の難しさが、学生に大きな心理的負担を与えている。

荒波に揺らぐ 価値の崩壊を反映

現在の就職活動の状況が、社会の価値観の崩壊を反映しているという見方がある。戦後の高度成長期には、企業への就職が憧れだったが、現在は、就職活動の難しさと、企業側の採用枠の絞り込みが、学生に大きな不安をもたらしている。これは、社会の価値観が変化したことを示している。

志望業種ベスト10

順位	国立大	早慶
1	銀行	銀行
2	証券	証券
3	商社	商社
4	流通	流通
5	運輸	運輸
6	食品	食品
7	鉄鋼	鉄鋼
8	建設	建設
9	電気	電気
10	化学	化学

国際社会にチャレンジ

当社の製品と技術は世界50数カ国に輸出されています。無限の未来性をもった若者の情熱とファイトを求めています。

東洋鋼板株式会社

東京都千代田区霞が関一丁目4-3 (鋼板ビル)
電話 東京03(502)6611 (大代表)
大阪・名古屋・札幌・仙台・静岡・広島・下松・福岡(工場)下松
資本金50億4,000万円(東証・大証1部上場) 年商1,000億円

カタログから提言

学生が「就職」を考え始めるとき、企業選択のための材料となっているのは、企業の概要を網羅したカタログ型のガイドブックです。けれども、学生が大学で身につけた価値判断の能力は、カタログのなかから企業を選びだすことに習熟しているとはいえません。

学生がはじめて、大学では習うことのない産業の内実が採用PRであることもまた事実です。PRとはパブリック・リレーションです。現在のガイドブックのスタイルに欠けるのは、学生が大学で四年間の生活を通して養った興味や関心、あるいは能力や価値判断力と対話することです。

産業と学生との最初の対話。それが採用PRなのです。

ユニバーシティ プレス ユニオン

逆説的現代考

—学生がつくった若者白書—

波瀾の中へ一部会を棄てる若もの
大学中退者からの子守唄
ユートピアの実験—ヤマガシズムと若ものたち
不安神経症—病める現代と精神の在り方
死の流産—キャンパスからの通信

ある黙示録—原理運動と若もの熱
*集団に執着する—ワークキャンプからのレポート
キャロル・スケパン・五無主義—台頭する新しい世代
ある若もの行動—コラム①②③④
若もの意識をこう見る—座談会とインタビュー

企画・編集 藤竹暁氏 ユニオン企画部 編集協力 鐘淵化学工業(株) 人事部

ユニバーシティ プレス ユニオン
東京都千代田区内神田1-5-6
小山第二ビル
TEL 03-295-8560

鐘淵化学工業(株)
大阪府北区中之島3-3
朝日新聞ビル
TEL 03-202-1121

福祉優先と長期信用銀行

日本不動産銀行調査部

経済成長優先時代の終り
 二、三の経済成長優先時代を経て、近年福祉優先時代が叫ばれてきた。福祉優先時代とは、経済成長優先時代とは異なる、経済成長を前提としない、生活水準の向上を第一とする時代である。福祉優先時代は、経済成長を前提としない、生活水準の向上を第一とする時代である。福祉優先時代は、経済成長を前提としない、生活水準の向上を第一とする時代である。

福祉優先とは何か
 福祉優先とは、生活水準の向上を第一とする時代である。福祉優先時代は、経済成長を前提としない、生活水準の向上を第一とする時代である。福祉優先時代は、経済成長を前提としない、生活水準の向上を第一とする時代である。

シビルミニマムの設定を
 福祉金融の端緒として
 福祉優先時代の住宅金融
 福祉優先時代の住宅金融

産業構造変化と中小企業

商工組合中央金庫調査部

産業構造変化のシグナル
 産業構造変化のシグナル
 産業構造変化のシグナル
 産業構造変化のシグナル

環境に適應する組織的展開
 外部経済効果を獲得
 環境に適應する組織的展開
 外部経済効果を獲得

中小企業における
 知的経済活動
 中小企業における
 知的経済活動

新たな組織的展開
 中小企業における
 新たな組織的展開

第1表 組合タイプ別特徴一覧

組合タイプ	下請組合	系列組合	産地組合	産地組合	産地組合	産地組合	産地組合	産地組合	産地組合
組合設立状況	1945	1945	1945	1945	1945	1945	1945	1945	1945
業種別特徴	重工業全般と建設に多い	卸・小売業が中心	卸・小売業が中心	卸・小売業が中心	卸・小売業が中心	卸・小売業が中心	卸・小売業が中心	卸・小売業が中心	卸・小売業が中心
組合員数規模	普通	極小	大	大	大	大	大	大	大
出資金規模	1組合員当り 普通	1組合員当り 大	大	大	大	大	大	大	大
共同施設の保有状況	保有率極めて低い	保有率極めて低い	保有率極めて低い	保有率極めて低い	保有率極めて低い	保有率極めて低い	保有率極めて低い	保有率極めて低い	保有率極めて低い
共同事業	金融事業にシフト	金融事業にシフト	金融事業にシフト	金融事業にシフト	金融事業にシフト	金融事業にシフト	金融事業にシフト	金融事業にシフト	金融事業にシフト



地球の7割を占め、無尽蔵の資源を抱えて眠るといわれるもうひとつの大陸——海。

私たちはいま、この広大な宝庫の開発に真剣に取り組んでいます。たとえば、海底石油掘削システム、海中作業システム、栽培漁業システムや環境保全システムの研究開発。それに伴う新しい機器の開発、設計、製作……そのひとつひとつに船舶設計、土木、機械、電気などの技術を結集。学問に終らない「役立つ海洋工学」の道を着実に切り拓いているのです。

海洋国日本の明日を拓く、これ以上や甲斐のある仕事は……そんな自信に溢れながら。

会社概要
 設立 昭和43年12月
 資本金 15億円
 従業員 140名
 年間売上高 100億円
 海外事務所 米国ヒューストン
 臨海研究所 岡山県玉野市
 事業内容 1. 海洋工用各種船機・機器・構造物の開発、設計、建造、据付、コンサルティング
 2. 海洋土木工場の請負、施工
 3. 海洋開発システムの研究、開発
 4. 環境保全システムの開発
 5. 栽培漁業システムの開発
 6. マリン・サービス

[昭和50年採用実績]
 技術系 (土木工学、電気工学、機械工学、造船工学、資源工学、その他) ……12名
 事務系 (経済学部、法学部、その他) ……3名
 [技術系は修士を含みます]
 *会社概要等の詳細をお知りになりたい方は、どうぞ遠慮なくお問い合わせください。

より豊かな海をめざす—MODEC—
三井海洋開発
 東京都千代田区霞が関3-2-5 霞が関ビル
 ☎(03)581-2301 (大代表) 総務部